

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 8 月 1 日 (2013.8.1)

【公表番号】特表 2012-530313 (P2012-530313A)
 【公表日】平成 24 年 11 月 29 日 (2012.11.29)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-050
 【出願番号】特願 2012-515468 (P2012-515468)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 4 0 A

G 0 6 F 17/30 1 1 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 6 月 17 日 (2013.6.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ドキュメントの複数のバージョンの中からバージョンを選択する方法であって、前記ドキュメントの識別子を少なくとも 1 つの通信ネットワークに接続された受信装置に入力するステップと、検索を開始して、特定されたドキュメントの複数のバージョンを前記受信装置において受取るステップと、を含む、

前記ドキュメントの複数の少なくとも部分的なバージョンを前記受信装置内で受け取る前ステップと、

前記受信装置内に存在する複数の別個の評価モジュールにより受け取った各バージョンを分析する後ステップであって、各モジュールは、前記受け取ったバージョンの所定の特性のための決められた画像および / または音声品質判定基準の評価値を計算する、後ステップと、

前記評価モジュールの各々について、各画像および / または音声品質判定基準に従って最良の評価値を有するバージョンの識別子を選択し、および前記バージョン識別子を表示するステップと、

前記表示された識別子の 1 つを選択するためのコマンドを入力し、およびこの識別子に関連したバージョンを再生するステップと、を含む、前記方法。

【請求項 2】

その間に前記受信装置が前記検索の結果を待つタイムアウトステップを含み、前記後続の分析ステップはタイムアウトの終了時にのみ開始し、続いて受け取ったバージョンは考慮されない、請求項 1 に記載のドキュメントのバージョンを選択する方法。

【請求項 3】

各モジュールによって計算された評価値の合計を計算するステップと、単一のバージョンを選択するステップであって、前記選択された単一のバージョンは、評価値の合計が最大である、ステップと、を含む、請求項 1 又は 2 に記載のドキュメントのバージョンを選択する方法。

【請求項 4】

前記評価値の合計の計算の間に、少なくともある評価値にはユーザーによって定義され

た値が乗算され、ある画像および／または音声品質判定基準にはより大きな重要度又はより小さな重要度が割り当てられる、請求項 3 に記載のドキュメントのバージョンを選択する方法。

【請求項 5】

受け取った各バージョンはその間に断片的な評価スコアが計算される複数の同一期間の時間間隔に分離され、前記受け取ったバージョンのための評価スコアは前記断片的なスコアの平均である、請求項 1 ないし 4 の何れか 1 項に記載のドキュメントのバージョンを選択する方法。

【請求項 6】

関連した時間間隔が前記ドキュメントの重要な時点に対応している場合、前記断片的な評価スコアは前記評価スコアの計算のためにより大きな重要度を得る、請求項 5 に記載のドキュメントのバージョンを選択する方法。

【請求項 7】

ドキュメントの識別子を入力する手段と、検索要求を少なくとも 1 つの通信ネットワークに送って特定されたドキュメントの複数のバージョンを受け取る手段と、を含む、ドキュメントの複数のバージョンを見るための装置であって、

前記特定されたドキュメントの複数の少なくとも部分的なバージョンを受け取る手段であって、前記検索要求の送出後に起動される前記受け取り手段と、

各々が受け取った各バージョンの所定の特性のための決められた画像および／または音声品質判定基準の評価値を計算することを可能にする複数の別個の評価モジュールと、

各画像および／または音声品質判定基準に従って最良の評価値を有するバージョンの識別子を表示する手段と、

モジュールにより選択されたバージョンの 1 つを選択し、および前記選択されたバージョンの再生を開始することを可能にするコマンドを入力する手段と、を含む、前記装置。

【請求項 8】

その間に前記装置が検索の結果を待つ期間を規定するタイマーを含み、前記複数の評価モジュールがその期間の終了時にのみ起動され、その後受け取ったバージョンは考慮されない、請求項 7 に記載のドキュメントの複数のバージョンを見るための装置。

【請求項 9】

前記複数の評価モジュールは各モジュールによって計算された評価値の合計を計算し、前記表示する手段は評価値の合計が最大であるバージョンの識別子を表示する、請求項 7 又は 8 に記載のドキュメントの複数のバージョンを見るための装置。

【請求項 10】

前記評価値の合計の計算の間に、少なくともある評価値にはユーザーによって定義される値が乗算され、ある判定基準に対し、より大きな重要度又はより小さな重要度が割り当てられる、請求項 9 に記載のドキュメントの複数のバージョンを見るための装置。

【請求項 11】

受け取った各バージョンはその間に断片的な評価スコアが計算される同一期間の複数の時間間隔に分離され、評価モジュールの各々により計算される前記受け取ったバージョンのための評価スコアは前記断片的なスコアの平均である、請求項 7 から 10 のいずれか 1 項に記載のドキュメントの複数のバージョンを見るための装置。

【請求項 12】

関連した時間間隔がドキュメントの重要な時点に対応している場合、前記断片的な評価スコアは前記評価スコアの計算のためにより大きな重要度を得る、請求項 11 に記載のドキュメントの複数のバージョンを見るための装置。